

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



『子供たちの
楽しいごはんを
目指して!!』

小児アレルギーセンターのご紹介

小児科副部長 緒方 美佳

非常勤の平井奈美医師と1名の小児アレルギーエドクター看護師、小児科医師、病棟・外来スタッフ、栄養科の応援を受け、子どもたちが「みんなで楽しくごはんを食べる」ことを目指し、小児の食物アレルギーを中心に診療いたしております。

食物アレルギー児の多くは、離乳開始時期に鶏卵・牛乳・小麦を抗原として発症します。発症機序として経皮感作が有力視されており、実際、殆どの児が生後1-2か月時にアトピー性皮膚炎を発症しています。未摂取にもかかわらず、特異的IgE抗体陽性を理由に多抗原の除去食を継続され、成長障害やくる病を来すこともあります。保育園に入園すると給食および誤食時の対応も求められます。

正しい診断のためには、経口負荷試験が必要であり、当院では、外来も併せ年間約1,000件を実施しております。ア

ナフィラキシシーの危険性を伴うため、日帰り入院にて、少量のアレルゲン（例：固ゆで卵白1g）を1時間かけて負荷し、経過をみます。陰性の場合、自宅にて複数回摂取させ、体調等による閾値の変化にても無症状であることを確認後、摂取量を増量した負荷試験に進みます。自宅ではやむを得ず症状が出ることもあり、特にアトピー性皮膚炎や喘息合併例では、アナフィラキシー回避のためにその厳格な管理を要します。小児科は、かかりつけ医の先生と連携させていただいているおかげで、お母さん方は勿論、私も安心して食べさせることができ、いつもありがたく思っております。

診療以外にも国立病院機構ネットワーク研究等の共同研究や、2019年には厚生労働省より熊本県アレルギー疾患医療連携病院に指定され、拠点病院である熊本大学病院の関係各科と連携した啓発活動に関わる機会も頂いております。

今後ともご指導ご鞭撻、またご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【特集】

新任職員紹介

- VOICE
- 医学シリーズ 総合診療科
- =新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う研修会中止のお知らせ=
- 外来担当医名簿

新任職員紹介



眼科医師

吉積 華子

よしづみ はなこ

今年度より眼科で勤務させていただいております吉積華子と申します。前任は大学病院に勤務しておりました。まだまだ経験が浅く、ご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、病院と地域に貢献していけるよう努めて参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。



形成外科医師

石田 拓也

いしだ たくや

今年度より形成外科で勤務させていただいております石田拓也と申します。福岡徳洲会病院で初期研修しておりました。経験が浅く、皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが、当院に貢献できるよう努めていきますので何卒よろしくお願ひします。



外科医師

野元 大地

のもと だいち

外科の野元大地と申します。2017年に当院で外科レジデントとして1年間勤務させて頂き、今回2021年4月より再び当院で勤務させて頂けることになりました。熊本の救急医療、外科治療に貢献できるよう頑張ってお参ります。宜しくお願い致します。



外科医師

小野 明日香

おの あすか

4月から外科で勤務させていただいております小野明日香と申します。2018年から2年間熊本医療センターで初期研修をさせていただき、1年ぶりにまた勤務させていただくこととなりました。至らぬ点も多々あると思いますが、少しでも病院と地域に貢献できるよう努めて参りますので、よろしくお願ひ致します。



外科医師

耕 佳徹

たがやす よしゆき

今年度より赴任となりました、平成30年卒業 外科の耕佳徹と申します。

日々の手術症例に加え、救急が盛んであるため緊急手術症例も多く、経験を積むことができる当院への入職を兼ねてより希望しておりました。

4年目と若輩者であり多々ご迷惑をおかけすると存じますが、日々精進して参りますので、何卒宜しくお願い致します。



外科医師

堀野 大智

ほりの たいち

外科の堀野大智と申します。熊本大学消化器外科に所属しております。医師5年目であり、修練中の身です。熊本都市圏の中核にあたる当院での勤務にあたり、身の引き締まる思いです。諸先輩方に学びながら多くの知識、技能を身に付けるべく精進致します。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。



血液内科医師

岡本 祐毅

おかもと ゆうき

今年度より血液内科で勤務させていただきます岡本祐毅と申します。熊本大学出身で、ソフトテニス部に所属しておりました。初期研修を熊本医療センターで2年間研修し、その後は1年間熊本大学病院血液・膠原病・感染症内科で過ごしました。この度、再び熊本医療センターにて勤務させていただけることとなりました。まだまだ未熟ですがよろしくお願ひ致します。



血液内科医師

杉谷 浩規

すぎたに ひろのり

今春より血液内科にて勤務しております、杉谷浩規です。当院での初期研修後に熊本大学血液膠原病感染症内科に入局、当院血液内科・熊本大学病院にて研鑽を積んで参りました。県内の血液診療の中核を担う当院にて再び診療を行えること、とても嬉しく思います。血液疾患で苦しむ方々へ少しでも力添えできればと日々精進してまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。



耳鼻咽喉科医師

志茂田 裕

しもだ ゆう

4月より耳鼻咽喉科で勤務している志茂田裕です。熊本総合病院、熊本大学での初期臨床研修を経て熊本大学耳鼻咽喉科頭頸部外科に入局し、2年間頭頸部癌を中心に診療を行って参りました。耳鼻科医としては3年目で経験も浅いですが、上村先生の下で学びつつ、日々の診療に尽力する所存です。よろしくお願ひいたします。



循環器内科医師

長倉 拓究

ながくら たくみ

循環器内科レジデントの長倉拓究と申します。初期研修も熊本医療センターで様々な経験をさせていただきました。循環器内科医としては未熟な点が多々あると思ひますし、ご迷惑をおかけすることがあると思ひますが、2年間勤務させていただきますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



消化器内科医師

向坂 健佑

さきさか けんすけ

初めまして。今年度より消化器内科で勤務させていただいております向坂健佑と申します。地域医療の中核を担う当院で少しでも貢献できるようにがんばりたいと思ひますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



消化器内科医師

松田 暖

まつだ だん

初めまして。今年度より消化器内科レジデントとして勤務させていただいております松田暖と申します。まだまだ未熟なため皆さんには多大な迷惑をおかけすると思ひますが一日も早く貢献できるよう努めて参りますのでよろしくお願ひします。



小児科医師

山下 貴大

やました たかひろ

今年度より小児科で勤務しております山下貴大です。熊本医療センターには2014年に半年間勤務して参りました。

小児の血液疾患を勉強中です。患者さまとご家族に寄り添えるように頑張りますので宜しくお願ひ致します。



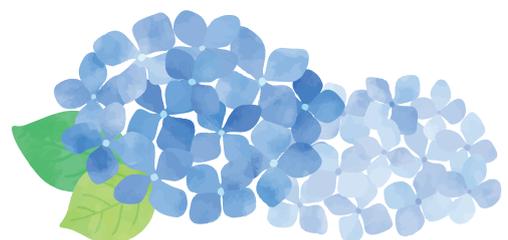
小児科医師

西村 円香

にしむら まどか

こんにちは。4月より小児科で勤務させていただいております、西村円香と申します。これまでの1年半は新生児医療に携わってきました。患者さまやスタッフに安心してもらえよう医師になれるよう経験を積んでいきたいと思ひます。

慣れない点が多く、ご迷惑をおかけすると思ひますが、どうぞ宜しくお願ひ致します。





小児科医師

右田 昌宏

みぎた まさひろ

熊本赤十字病院を定年退職し、本年4月より当院小児科に勤務しています。主に小児血液・腫瘍患者さまの担当をしています。入院中のALLの患者さま5名が無事転院できました。外来では血友病や血液疾患の治療を継続しています。これまで同様に血液に異常があればご紹介・ご相談お願いいたします。



腎臓内科医師

吉井 隆一

よしい りゅういち

4月より腎臓内科で勤務させていただいております吉井隆一です。初期臨床研修の2年間も熊本医療センターで勤務させていただきました。久しぶりに当院に帰って来られて、顔なじみの方々にもお会いできて非常にうれしく思っております。熊本の地域医療に少しでも力になれるよう精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。



腎臓内科医師

松下 昂樹

まつした こうき

腎臓内科の松下昂樹と申します。初期研修を天草地域医療センターで行った後、熊本大学病院腎臓内科に入局しました。入局後は1年間大学病院で勤務し、今年度が入局2年目となります。至らぬ点が多くご迷惑をかけることがあるかと思いますが、何卒宜しくお願い致します。



整形外科医師

寺本 周平

てらもと しゅうへい

今年度より整形外科で勤務させて頂いております寺本周平と申します。

自分で出来る手技を増やして、1日でも早く当院に貢献したいと思います。

至らない点がまだまだあり、ご迷惑をお掛けすると思いますが何卒よろしく願い申し上げます。



整形外科医師

坂本 佳菜子

さかもと かなこ

帝京大学を卒業後、当院で約2年間初期研修させていただきました。熊本大学病院整形外科に入局、その後は熊本中央病院、熊本労災病院、大牟田天領病院に勤務し、今年度より5年ぶりに当院で勤務させていただいております。

これまでの経験を活かしながら、更に研鑽を積み、少しでも皆様のお役に立つことができたらと思います。宜しくお願い申し上げます。



整形外科医師

高木 寛

たかき ひろし

今年度より整形外科にて勤務させて頂いております、高木寛と申します。病院、そして地域に貢献できるように頑張ります。どうぞ宜しくお願いします。



整形外科医師

高島 佑輔

たかしま ゆうすけ

4月から1年間、整形外科で勤務させていただきます、高島佑輔と申します。救急病院であり外傷の患者さまも多く受診される当院において、少しでも地域の医療に貢献できるよう精進したいと思います。まだまだ若輩者ではありますが、何卒宜しくお願い致します。





糖尿病・内分泌内科医師

大村 和寛

おおむら かずひろ

初めまして。4月より糖尿病・内分泌内科で勤務させていただいております大村和寛と申します。高知大学を卒業した後、熊大病院で研修を行い、同院の糖尿病代謝内分泌内科に入局しました。まだまだ経験の少ない身ですが、患者さまの力になれるよう精一杯頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。



脳神経外科医師

井上 博貴

いのうえ ひろたか

脳神経外科の井上博貴と申します。熊本大学、人吉、鹿屋、八代で脳神経外科のトレーニングを積んでまいりました。熊本市民の皆様のために粉骨砕身働く所存です。お気軽にご相談下さい。どうぞ宜しくお願い致します。



精神科医師

大嶋 悠太

おおしま ゆうた

今年度より精神科医師として入職しました大嶋と申します。入院患者さま、救急外来及び一般外来の患者さまの心のケアに関わらせて頂いております。よろしくお願いたします。



精神科医師

坂口 俊史

さかぐち としふみ

精神科所属の坂口と申します。まだまだ経験が浅く、至らぬ点が多いかとは思いますが、多くのことを勉強していきたいと思っております。よろしくお願いたします。



精神科医師

仁木 啓斗

にき けいと

今年度より精神科で勤務させて頂いております仁木啓斗と申します。近畿大学出身で、福岡大学で初期研修を行いました。至らぬ点多々あるとは思いますが、熊本の精神医療に貢献できるよう誠心誠意頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



泌尿器科医師

東 俊之介

ひがししゅんのすけ

4月より泌尿器科で勤務させて頂いております東俊之介と申します。熊本医療センターでは2年間、初期臨床研修をさせて頂いたが、再び熊本医療センターで勤務させて頂いたことになりました。少しでも貢献できるよう頑張りたいと思います。宜しくお願い申し上げます。

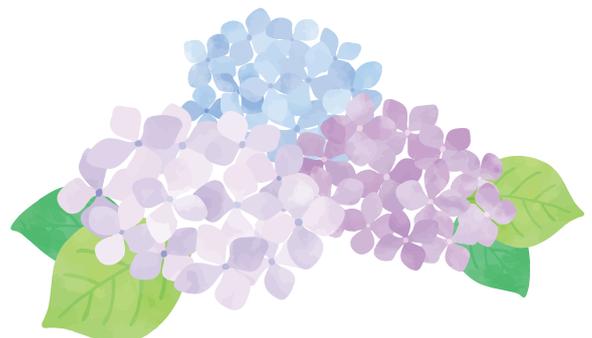


皮膚科医師

市村 知佳

いちむら ちか

今年の4月から皮膚科で勤務させて頂いております市村知佳と申します。皮膚科歴は9年目となります。ご迷惑をおかけする事もあるかと思いますがこれまでの経験を活かしつつ、日々精進してまいりますので何卒宜しくお願いします。





皮膚科医師

中嶋 仁美

なかしま ひとみ

4月より熊本医療センターで勤務させていただくこととなりました皮膚科の中嶋仁美と申します。

これまで、天草地域医療センター、熊本大学病院にて初期研修、レジデントとして勤務しておりました。未熟で、不慣れなことも多く、ご迷惑をおかけすることも多いと思っておりますがご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



病理診断科医師

柳田 恵理子

やなぎだ えりこ

病理診断科の柳田恵理子と申します。市中病院と大学の病理学講座に約10年勤めていました。至らぬ点が多くご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



放射線科医師

井上 聖二郎

いのうえ せいじろう

放射線科の井上聖二郎と申します。本年4月より12年ぶりに熊本医療センターで勤務させていただくこととなりました。前職場の熊本大学病院ではカテーテル治療を主に担当しておりました。今までの経験を生かして熊本のがん治療、外傷等の救急疾患に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願い致します。



放射線科医師

山口 晃世

やまぐち こうせい

4月より放射線治療科で勤務しております山口晃世です。2016年より2年間熊本医療センターで初期研修をさせていただき、大学病院や天草中央総合病院を経て再び熊本医療センターに戻って参りました。病院と地域に貢献できるよう精進いたします。よろしくお願い致します。



麻酔科医師

添田 賢造

そえだ けんぞう

4月より麻酔科で勤務させていただいております添田賢造と申します。済生会熊本病院で研修後、熊本大学で2年間勤務し現在入局3年目になります。至らぬ点が多くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒宜しくお願い致します。



麻酔科医師

松原 光希

まつばら こうき

はじめまして。麻酔科の松原光希と申します。昨年度、熊本大学麻酔科に入局し、今年度より当院で勤務させて頂くこととなりました。医師4年目と経験は浅いですが、皆さまに安心して手術を受けて頂ける麻酔をモットーに日々精進して参りますので何卒よろしくお願い申し上げます。



VOICE

登録医の声



医療法人 桜十字
桜十字病院

院長 倉津 純一



◆貴院のアピールをお願いします

本院は高齢者を中心とした630床をもつケアミックス型病院です。これまでの高齢者医療から一歩踏み込んで、健康寿命の延伸をめざした先進的で、かつ個性的な病院づくりを目指しています。具体的にはこれまで取り組んできた「口から食べるPJT」に加え、夜間頻尿・おもらしに対する排尿機能改善にも取り組み、高齢者の生活支援を深化させます。また呼吸器・脳・免疫・消化器・代謝内科・循環器など専門性の高い外来機能の充実を図ります。

◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

脳神経外科関連の雑誌から依頼され、私の造語「ニューロフィッシング」と言うタイトルで巻頭言を書きました。深海の魚を釣るためには魚の性格、群れの位置、潮の流れ、岩場の有無などを前もって予想し、戦略を考え、しかけを用意する必要があります。これらは脳深部に存在する病変の摘出に通じるところがあります。また複雑な病変を根気よく周囲組織から摘出するには揺れる船上で、もつれた糸をほぐす気力と体力が必要です。下田沖は眺望もよく、沖で70cmを超える鯛を2回釣りあげました。

◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

私には熊本医療センターに特別の思い入れがあります。それは私が大学病院で脳神経外科の医局長をしていた時に国立熊本病院時代の宮崎院長と相談して脳神経外科を開院したことです。また研修医・専攻医教育でも全国的に高評価されていることは頼もしい限りです。強いて要望としては積極的な臨床研究の推進です。国立病院機構のネットワークで得られたビッグデータを活かして大学病院と補完し合う立場の病院を期待します。



【診療内容】

循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・リウマチ膠原病内科・脳神経外科・脳神経内科・リハビリテーション科・整形外科・小児科・消化器外科・肛門外科・放射線科・麻酔科・歯科・糖尿病内科・すっきりぐつすり排尿外来・口から食べるプロジェクト・復職支援・自動車運転再開支援

【外来受付時間】

月～金 午前 9:00～12:00、午後 1:00～5:00

【休診日】

土曜日、日曜日、祝日、年末年始
(土曜日午前は事前予約のみ)

【住所】

〒861-4173 熊本市南区御幸木部1丁目1番1号

【TEL】

096-378-1111

【FAX】

096-378-1119



最近のトピックス

心因性発熱(機能性高体温症)について

国立病院機構熊本医療センター
総合診療科部長つじ たかひろ
辻 隆宏

心因性発熱は、主にストレスが原因となって起こる体温上昇を指し、機能性高体温症とも呼ばれます。精神活動や慢性的なストレス状況が背景にある中で熱がでるようになり、なかなか下がらない、病院で検査を受けても異常がないと言われた、解熱剤で熱が下がらないといった場合、心因性発熱(機能性高体温症)が疑われます。様々な検査をしても異常が見つからない発熱として、総合診療科で遭遇することの多い病態です。

◆ 患者背景

原因不明の発熱(不明熱)の調査では、不明熱患者さまの12名中、3名(2.5%)が心因性発熱(機能性高体温症)と診断されております。また、2週間以上続く37℃以上の発熱患者さまで、特に原因となる所見を認めなかった83症例のうち、40例(48%)は心因性発熱(機能性高体温症)であったとの報告もあります。ストレスに対する交感神経機能の亢進が体温上昇に大きく関係しており、性別や年齢を問わず、子供から大人まで起こる可能性があります。

◆ 症状

ストレスに伴う体温上昇には、大きく2つがあります。一つ目は過度なストレスによって急激に体温が上昇するタイプ、二つ目は慢性的なストレス状況(過労や介護)で微熱程度の体温上昇が続くタイプです。子供の場合、熱産生機能が大人より発達している時期であるため高熱になりやすい傾向があり、一つ目のタイプであることが多いです。総合診療科では、二つ目のタイプに遭遇することが多いです。発熱以外にストレス性症状(頭痛、腹痛など)や不眠症、うつ状態を合併していることもあります。

◆ 検査

発熱の原因となる器質的疾患(感染症、自己免疫疾患、悪性腫瘍など)が存在するのかを確認する必要があります。そのため、血液検査、画像検査(レントゲン検査、CT検査)、心エコー検査、心電図検査といった検査を行い異常があるのかを確認する必要があります。

◆ 治療

①生活指導、②薬物療法、③自律訓練法、④心理療法、⑤併存症(ストレス性に生じている他の身体疾患、精神疾患)の治療があげられ、心療内科や精神科の診療が必要となることがあります。当科では、様々な検査(血液検査、CT検査、心エコー検査、レントゲン検査、心電図検査)や医療面接を行ったうえで心因性発熱(機能性高体温症)が疑われた場合、検査所見に異常がないことをお伝えした後に心療内科や精神科の受診を勧めております。

自律訓練法について

- ・「自律訓練法」とは、自律神経のバランスをとるトレーニングです。
- ・自律神経とは、循環器・消化器・呼吸器などの活動を調整するために、24時間働き続けている神経です。

自律神経には2種類あり、体の活動時や昼間に活発になり全身を緊張させるのが「交感神経」、安静時や夜に活発になり全身をリラックスさせるのが「副交感神経」です。

自律訓練法は、自分の体に暗示をかけるようにして、交感神経と副交感神経のバランスをとっていくものです。

自律訓練法の行い方

- ・自律訓練法では、まず「気持ちを落ち着ける」というトレーニング(背景公式)から開始し、6つのトレーニング(公式)を行って、最後に消去動作を行います。(寝る前に行った場合は、消去動作を行わない)
- ・第1公式では手足の「重さ」を感じ、第2公式では手足の「温かさ」を感じます。
- ・全て終了するのに15~20分間ほどかかりますが、6つの公式をしなくても第1公式、第2公式だけで十分にリラックスできます。

★注意すること、準備すること

注意すること	準備すること
<ul style="list-style-type: none">・うつ病や統合失調症、糖尿病の方、消化器などに病気のある方は、医師に相談した上で行う・イスは安定しているものを使用し、平らで滑らない場所に置いて使用する	<ul style="list-style-type: none">・背もたれがあるイスに姿勢よく座る。仰向けに寝て行ってもよい・ベルト、時計、メガネなどを締めつけるものは外しておく・暗く、静かな場所で行う

毎日1~2回
1回につき、
3分~5分程度が
目安です!!!



自律訓練法の効果は…?

- ・心身に溜まった疲労の回復
- ・イライラしない、気持ちが穏やかになる
- ・自己統制力が増し、衝動的行動が少なくなる
- ・仕事や勉強に対する集中力がつき、能率がある
- ・身体的、精神的な苦痛が和らぐ
- ・寝つきがよくなる



「心因性発熱の心理的治療について」にて
第1・第2公式の実践方法を載せています

背景公式

「気持ちが落ち着いている(安静練習)」

- ①姿勢を整えたあと、腹式呼吸を続けながら、呼吸をするたびに頭の中で「気持ちが落ち着いている」という言葉を繰り返します。(声に出したり、口の中でつぶやくのではなく、頭の中で唱えるようにします)
- ②体を軽く揺らします。
- ③体を揺らしている間に緊張をほぐし気持ちを静め、自分の体がリラックスしているとイメージをします。
- ④1~2分ほど続け、気持ちが穏やかになったと感じたら次に進みます。

6つの公式を知ろう!!

- 第1公式 「両手、両足が重たい(重感練習)」
- 第2公式 「両手、両足が温かい(温感練習)」
- 第3公式 「心臓が静かに規則正しく脈を打っている(心臓調整練習)」
- 第4公式 「案に呼吸ができる(呼吸調整練習)」
- 第5公式 「お腹の辺りが温かい(腹部温感練習)」
- 第6公式 「額(ひたい)が涼しい(額部冷感練習)」



第3公式~第6公式については
「自律訓練法 6つの公式」で検索してみてください

＝新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う研修会中止のお知らせ＝

新型コロナウイルス感染症の急速な拡大の影響により、予定しておりました9月までの下記研修会を中止といたしました。各会の開催を楽しみにされていた皆様には、大変申し訳ございませんが、皆様の安全を優先してのこととさせていただきますので、何とぞご理解くださいますようお願いいたします。

6月5日(土)	第42回 診断と治療 ―最新の基礎公開講座―
6月21日(月)	第268回 月曜会(内科症例検討会)
6月23日(水)	第182回 救急症例検討会
7月4日(日)	第35回 臨床薬理セミナー
7月17日(土)	第36回 メディカルスタッフのための人工呼吸セミナー
7月19日(月)	第269回 月曜会(内科症例検討会)
7月21日(水)	第143回 総合症例検討会(CPC)
7月31日(土)	第43回 診断と治療 ―最新の基礎公開講座―
8月16日(月)	第270回 月曜会(内科症例検討会)
8月25日(水)	第183回 救急症例検討会
9月4日(土)	第44回 診断と治療 ―最新の基礎公開講座―
9月11・12日(土・日)	第10回 すべてのナースのためのエンド・オブ・ライフ ―ELNEC-J in KMC―
9月13日(月)	第271回 月曜会(内科症例検討会)
9月22日(水)	第184回 救急症例検討会 特別講演

なお、今後の感染状況や国・熊本県の動向を踏まえて、変更させていただく場合がありますので、最新の情報は当院ホームページ等でご確認をお願いいたします。

研修へのお問い合わせはこちら
国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター
QRコード▶ 

患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565 096-353-6566

FAX
096-353-6563



国立病院機構
熊本医療センター
地域医療連携室長

菊川 浩明

令和3年6月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 吉村 文孝 國友 耕太郎	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 三井 士和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 西田 周平(午前再診)	西田 周平(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 大村 和寛(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)	
	呼吸器センター	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	(午前紹介/院内コンサルト) 原 英記	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 原 英記(院内コンサルト)	
	感染症内科		小野 宏			小野 宏	
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	松下 昂樹	富田 正郎	
	腫瘍内科	境 健爾 三井 士和	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 三井 士和	境 健爾 榮 達智	
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 志茂田 美紀	杉 和洋 中田 成紀 向坂 健佑	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 松田 暖	向坂 健佑 中田 成紀 馬見塚 大悟	
	内視鏡	午前	中田 成紀 向坂 健佑 馬見塚 大悟	松山 太一 馬見塚 大悟	松山 太一 松田 暖	中田 成紀 向坂 健佑 志茂田 美紀	石井 将太郎 松田 暖
		午後	中田 成紀 向坂 健佑 馬見塚 大悟 松田 暖	石井 将太郎 松山 太一 志茂田 美紀 松田 暖	中田 成紀 松山 太一 馬見塚 大悟 松田 暖	中田 成紀 石井 将太郎 向坂 健佑 馬見塚 大悟	石井 将太郎 松山 太一 志茂田 美紀
	腹部超音波	杉 和洋 松田 暖	石井 将太郎 志茂田 美紀 松田 暖	中田 成紀 向坂 健佑 馬見塚 大悟	石井 将太郎 馬見塚 大悟	松山 太一 志茂田 美紀	
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 日下 裕章 木村 優一	田山 信至 野津原 淳(隔週 新患) 長倉 拓究(隔週 新患)	日下 裕章 松原 純一(新患)	野津原 淳 長倉 拓究 白尾 友宏 藤本 和輝(新患)	松原 純一 木村 優一 田山 信至(新患)	
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めの方	山下 建昭	神野 哲平	担当医	森並 次朗 荻野 肅	山下 建昭	
	2回目からの方	担当医	山下 建昭		山下 建昭	橋本 聡	
小児科	診察	水上 智之	西村 円香	水上 智之	水上 智之	山下 貴大	
	免疫	水上 智之		水上 智之	水上 智之		
	血液	石田 昌宏		山下 貴大		石田 昌宏	
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美	
外科		野元 大地 稲尾 瞳子	水元 孝郎 井上 光弘	野元 大地	宮成 信友 井上 光弘	久保田 竜生	
	脳神経センター (脳神経外科)	大塚 忠弘 中川 隆志	手術日	大塚 忠弘 井上 博貴	中川 隆志	大塚 忠弘 宮崎 愛里	
(脳神経内科)	幸崎 弥之助	小阪 崇幸	津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸	津田 麻友美		
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平	手術日	福元 哲也 前田 智 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦	
	午後	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平		坂本 佳菜子 高木 寛		中馬 東彦 高島 佑輔	
泌尿器科	前田 喜寛 銘苅 晋吾	菊川 浩明 鮫島 智洋 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 山中 達郎	菊川 浩明 東 俊之介 / 担当医		
産婦人科	高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 山本 直	西村 弘 直		
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 志茂田 裕	手術日	担当医	上村 尚樹 志茂田 裕		
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛充	牧野 公治	市村 知佳	西 葉月	中嶋 仁美	
	再診 (初診 無紹介)	城野 剛充 市村 知佳	西 葉月 牧野 公治	中嶋 仁美 市村 知佳	城野 剛充 西 葉月	牧野 公治 中嶋 仁美	
形成外科	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也	(午後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 石田 拓也		
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、山口 晃世					
	画像診断	浅尾 千秋、伊藤 加奈子、根岸 孝典、井上 聖二郎、幸村 紘子、吉松 俊治					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)		(午前のみ) 森永 真矢 (麻酔相談)		
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆		
歯科 口腔外科		谷口 広祐 早川 真奈 中尾 美文 森 久美子	中島 健 谷口 広祐(隔週) 早川 真奈(隔週) 中川 文雄 中尾 美文 森 久美子	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中川 文雄	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中川 文雄 中尾 美文	
	救命救急センター	原田 正公、櫻井 聖大、山田 周、橋本 聡、深水 浩之					
看護外来	ス टीम	國友 耕太郎		木村 文彦		宮内 大介	
	がん看護	専門看護師(午前)	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師	
	移植後フォローアップ	専門看護師(他)	専門看護師	専門看護師	専門看護師	専門看護師	
薬剤師外来	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R3/6/1